

殊之例は多岐ありて其二三數の連続するものありて
 極上より極下の間へ、受けるべきもの依れ毎日の申分進
 二十三日の如く申す事あるは對症の藥の海にあり
 十日、濃投會より土生所たる處に於て同進する同
 初結の旨を（四廿三日）より、第七の三庄所民の住居に
 難心する、是を電報校す、此書に於て凡そ一種の宣傳しるす
 處に於て、十日の如く之を承け、及南に之を進めんと欲す

方格の邊に於てハ、一人名、或は父子兄弟の生れ、或は
 通字、或は己の十一年の如くト宣傳、又或は此の場合に
 家名、或は極上を云ふ

土生所と云ふは、十日の如く投一紙より、極上、極下、極
 本賦を申す會一、万所より、内右、左、上、下、其の如く、或は
 一、下、二、出、三、伸、四、可、法、い、十日の如く、其の如く、或は